

俳句のまちあらかわ

あらかわ俳壇

第32回 あらかわ俳壇 作品募集

題 初夢・流氷・雲雀・当季雑詠

対象 ▶一般の部…15歳以上の方(中学生は不可)  
▶小中学生の部…中学生以下の方

賞・賞品(各部門) ▶特選(1句)…区内共通お買い物券3000円分(小中学生の部は、図書カードNEXT1000円分)、俳句グッズ  
▶入選(5句)…俳句グッズ  
▶佳作(10句)

選者 現代俳句協会副会長・対馬康子氏

投句方法 区役所3階文化交流推進課、あらかわエコセンター等の各投句箱、はがき・ファクス・荒川区ホームページで、応募部門・住所・氏名(ふりがな)・年齢(小中学生は学校名・学年も)・電話番号・俳号(ある方のみ・ふりがなも)・作品(ふりがな)を記入  
※未発表の作品に限ります  
※投句数の上限はありません  
※応募原稿は返却せず、著作権は荒川区に帰属します

締切り 3月31日(日)消印有効

応募 〒116-8501(住所不要)  
あらかわ俳壇事務局(文化交流推進課内)  
☎(3802)3795  
FAX(3802)4769

問合せ あらかわ俳壇事務局(文化交流推進課内)  
☎(3802)3795

第30回 あらかわ俳壇 入選作品発表

題 キャンプ・西瓜・蜻蛉・当季雑詠

「第30回あらかわ俳壇」では計1267句の投句がありました。  
※佳作は、荒川区ホームページをご覧ください

選者 現代俳句協会副会長・対馬康子氏

一般の部(計1004句)

入選	特選
秋の声だけ霧のうつつに注ぐ (目黒区・南方日午さん) ヴィオロンは戦禍に潤み鬼やんま (横浜市・花瀬玲さん) 人類の潔しとは水の秋 (足立区・乗松大翔さん) 足もつれ星にキスするキャンプかな (須崎市・野中泰風さん) 砂入れて戻る大波あかとんぼ (荒川・田中礼子さん)	蜻蛉と夕空はよく詠まれていますが、ここでは水に映っている空です。水面が小さな結界のようになつて茜色の空が煌めきます。そこに来る蜻蛉のほの寂しさが、心の奥にある夕空へと誘つたのです。 <b>選評</b> 蜻蛉来る水面の中の夕空に (足立区・木幡忠文さん)

小中学生の部(計263句)

入選	特選
月のぼりともるほたるの通り道 (第二峡田小学校3年・河原瑞希さん) 晩夏の夕秋津の朱色点々と (八王子市立陵南中学校3年・雷輝さん) 流れ星きれいな空を旅して (第二峡田小学校4年・堀江暖花さん) 夏まつりチョコバナナたたくちひげだ (第六瑞光小学校3年・一柳来未さん) 海水浴海にあふれるたからばこ (第四峡田小学校6年・平野惺大さん)	夏の蝶月の使いが舞いおりる (第四峡田小学校6年・鎌田麻央さん) <b>選評</b> 夏は揚羽蝶が華麗に飛んで目を引きませんが、夜になるとその羽を閉じてじっとしています。しかし、この句は眠らない幻想の蝶。夏の深い森に舞い降りる「月の使い」とは古代を思わせ、神秘的です。

2024オリンピックイヤー

荒川区出身オリンピック金メダリスト 北島康介氏 による

トークショー&子ども平泳ぎ水泳教室

競泳男子平泳ぎで、オリンピック2大会連続2種目制覇した北島氏が、水泳を始めたきっかけや金メダリストになるまでをお話します。また、トークショー終了後、水泳教室を開催します。

期日 4月7日(日)

場所 荒川総合スポーツセンター

トークショー

時間 午前10時~10時45分

対象 区内在住の方

定員 400人  
※参加者には、荒川総合スポーツセンターの施設利用券を差し上げます

講師 オリピック金メダリスト・北島康介氏



子ども平泳ぎ水泳教室

時間 午前11時15分~午後0時30分

対象 次のすべてを満たす方

▶区内在住の小・中学生 ▶平泳ぎが泳げる  
▶同日のトークショー(左記事)に参加できる

定員 70人

講師 オリピック金メダリスト・北島康介氏、カタジマアクアティクスインストラクター



※抽選

費用 無料

申込み  
問合せ

1月22日(月)~2月13日(火)(必着)に往復はがき・荒川区ホームページ(右の二次元コード)で、事業名・参加者全員(2人まで)の住所・氏名(ふりがな)・電話番号・車いすの有無・メディアによる撮影の可否(承諾できる方のみ参加)・子ども平泳ぎ水泳教室参加希望の有無(1人まで。有の場合は年齢・保護者氏名・保護者のトークショー参加の有無・平泳ぎを50m以上泳げるか・4泳法を泳げるかも)を、〒116-8501(住所不要)荒川区役所スポーツ振興課スポーツ振興係  
☎(3802)4577

